

< 資料 >

故・小泉秀雄先生の野帳(1)

横 内 文 人*

The field books of the late Mr. Hideo Koidzumi (1)

Fumito YOKOUCHI

はじめに

小泉秀雄先生(1885~1945)は、大正9年(1920)6月に長野県立松本女子師範学校教諭になられ、昭和8年(1933)に共立女子専門学校へ移られた。この間、信州の山々を愛し、信州の植物の調査にあたられた。

小泉先生の植物関係の野帳は、小泉先生がお亡くなりになってから、ミサオ夫人から亡父(横内齋・1895~1980)が、もらい受けた。長野県関係の一部は、横内齋によって、「日本南アルプス植物採集縦横記(1)~(12)」「長野林友1957~1959)」、「日本南アルプス寒地植物誌」(1959)、「日本中央アルプス植物誌」(1957)等に利用されたに過ぎない。

小泉先生の野帳は父が亡くなった後は、父の書斎の押し入れに4つの紙箱に入ったまま保存されていた。このままでは、小泉先生の残りの野帳が全く日の目を見る事なく、過ぎ去ることと思ひ、長兄(横内正之)より預かり、ここに公表することにした。これは小泉先生の希望されることではないかも知れない。

しかし、①約90年前からの長野県の植物相を知る格好の資料である。②特に帰化植物の記載は、興味深いものがある。③小泉先生の調査の足跡を知るには、見逃せない記録である。

以上のような考えから本誌を利用させていただいて、筆録を始める。

- (1) 野帳は全部で60冊である(1冊欠本)。他は、大雪山の動物の記載や講演会、校内実習の記録等7冊である。
- (2) 野帳は、そのまま筆録するように努めた。しかし、万年筆での記載があつて、調査中の雨などで、一部においてにじんでいる場合やかすれて判読できないときがあった。そのときは、伏せ字(□□□)とし

た。

- (3) 和名は旧仮名遣いである。読者の便を考慮して新仮名遣いに改めた(例: シヤジクサウ→シャジクソウ)。科名も現在において一般的に使用されているものにした。また、文中の句読点は適宜付けた。
- (4) 野帳は、縦16cm、横10cmのものが多い。山日記の余白や英語の単語帳、メモ用のノート等である。
- (5) 長野県内の植物の記載に留めた。今までに公表されたものや県外の足跡は調査年月日と調査場所だけとした。
- (6) 野帳の表紙には、No., 調査年度、調査の日付と調査地がきちんと書かれている。小泉先生のお人柄を表している。
- (7) 野帳の内容は、講演会の記録、植物調査記録、山岳スケッチ、植物画、植物の特徴等である。
- (8) 現在は使用されていない和名も一部あるが、そのまま記録した。
- (9) (省略)としたものは、長野県の植物に関係がなかったり、他地域のことだったりする場合に記載した。

No. 1, 1909 (明治42年度)

- (1) 人類の根本的改造(遺伝力の応用) 農博士・外山亀太(講演会の記録。4 p. 省略)。
- (2) 4月17日 Caryophyllaceae (I) Ltellaria ハコベ属 1. ハコベ 2. ウシハコベ 3. ミヤマハコベ 4. オオヤマハコベ 5. ツルハコベ 6. ノミノフスマ
・茜草科 Rubiaceae (II) クルマバザクロソウ属 (III) Papaveraceae 1. ムラサキケマン 2. キケマン (以下省略)。
- (3) 4月19日 11) イヌノフグリ 12) ミミナグサ 13) キランソウ (以下省略)。

* 横内文人 〒399-7402 松本市会田110

- ・(これらは、花や葉などのスケッチとともに特徴を記している)。
- (4) 羽前国 吾妻山頂の植物 (3 p. 省略)。
- (5) 蘭族 蘭科 1. ヤチラン 日光, 八甲田 2. ホテイラン 富士, 箱根, 奥州 3. キバナノアツモリソウ 戸隠山, 北海道など57種の和名と産地が記してある。(2 p. 省略)。
- ・姥湯附近 (2 p. 省略)。
- (6) 興譲学校植物 標本目録 (34 p. 省略)。
- (7) 7月14日 聞き書き (植物関係なし)。
- (8) 信州地方 9月12日 山辺行。
- ・堂町 カラスウリ, ボタンヅル, ドクムギ, カゼクサ, ムクゲ, イノコヅチ, イヌタデ, スカシタゴボウ, オオバコ, スズメノヒエ, ノボロギク, シソ, ノゲシ, ヒメムカシヨモギ, ツユクサ, ジシバリ, イヌコリヤナギ, ハコベ, カタバミ, ミズヒキタデ, フキ, ノブドウ, アカザ, イヌビエ, メヒシバ, イヌビユ, スギナ, スベリヒユ, エノコログサ, ニワホコリ, ダイオウ, シバ。
- ・観音附近 フジバカマ, ツルウメモドキ, ケヤキ, クワ, コウゾ, キリ, ウメ, アンズ, サクラ, ナンバンハコベ, ガガイモ, スズメノテッポウ, クサノオウ, ヨモギ, ヘラオオバコ, キンエノコロ, タンポポ, ゲンノショウコ, ヨメナ, シロムクゲ, ハリエンジュ, モモノキ, ナワシロイチゴ, タマツバキ, イチョウ, コウヤマキ, ハコネウツギ, アカマツ, シオン, アキギリ, ツタ, スルデ, フジ, カナムグラ, メナモミ, イヌタデ, オオイヌタデ, ヤマノイモ, クリ, ブドウ (神社), ケイトウ, ハナシノブ, カノコユリ, タチギボウシ, マツバボタン, オダマキ, コギク, ボタン, ビャクシン, ヒオウギ, ツツジ, アララギ, フサスグリ, センボンヤリ, キキョウ, アンズ, コウジンバラ, アジサイ, ヒバ, リュウノヒゲ?, クグガヤツリ, ヤマモミジ, タツノヒゲ, ナンテン, スモモ, セニアオイ, ポプラ, チョウセンアサガオ。
- ・女鳥羽河原 ヤハズグサ, コブナグサ, ナガバノウナギツル, オトコヨモギ, イヌビエ, カヤツリグサ, ハルシャギク, キササゲ, シダ, ヤナギ。
- ・松本郊外 カボチャ, インゲンマメ, ササゲ, アサガオ, ホウキグサ, エゾギク, メハジキ, エノキ, アケビ, ウコギ, アカネ, アキノキリンソウ, キイチゴ?, ナンバンハコベ, ヘクソカズラ, ノイバラ, ノブドウ, ミチヤナギ, イタドリ, ニラ, イヌゴマ, カキ, トキンソウ, キリ, ウシハコベ, ナス, キュウリ, ネギ, カブ, ダイコン, ショウゴインダイコン, ミゾソバ, ノアザミ, カワヤナギ, セリ, キツネノボタン, クサフジ?, ゴマ, スズメノヒエ, ヒロハクサフジ?, ノチドメ, スカボ, ヨシ, ドクゼリ, タマイ, チカラシバ, シロツメクサ, アカツメクサ, コウゾリナ, ナツノチャヒキ, ホタルイ, イ, アゼテンツキ, アオミドロ, ヒルムシロ, アブノメ。
- ・野源の河原 オニグルミ?, クサギ, ノブドウ, ネムノキ, タニワタシ (フタバハギ), コンギク, クワ, アカネ, キンミズヒキ, エノキ, アケビ, ムクゲ, ハリエンジュ, ママコノシリヌグイ, ノイバラ, イヌドクサ, ーザサ。
- ・チガヤ, ヘビイチゴ, トウバナ, オヘビイチゴ, ダイオウ, ハッカ, イヌゴマ, ヤブジラミ, ツルフジバカマ, コマユミ, ナツメ, ミソハギ。
- ・山辺村 (温泉地) ミョウガ, ウド, ユウガオ, ウリ, ナンバン, アワ, オグルマ, ハギ, クワ, イブキ, イヌコリヤナギ, アカソ, ツリフネソウ, シナノガキ, ダイコンソウ, ヤクシソウ, マサキ, ダーリア, スギ, ヒムロ, イチョウ, ナツグミ, アキグミ, ヒノキ, ツバキ, サンショウモ, オグルマ, ニガナ, カワラナデシコ, メドハギ, コブナグサ, ヒヨドリバナ, ヒメジョオン, コウゾリナ, フジ, オナモミ, ワレモコウ, オトコヨモギ。
- (9) 大正9年9月12日採集 松本近郊産 (目録)
- ・イネ科 アブラススキ, スズメガヤ, ドクムギ, オオドクムギ (var. polymorphum H. Koi.), スズメノヒエ, ナルコビエ, ミノゴメ, カモジグサ, メヒシバ, ヤマアワ, ススキ, ヒエ, キビ, オオアワ, アワ (コアワ), トダシバ, オオアブラススキ, チカラシバ, オヒシバ, イヌビエ, キンエノコロ, エノコログサ, ニワホコリ, カゼクサ, メカルガヤ, オガルガヤ, スズメノカタビラ, (イチゴツナギ), ネザサ, ヤダケ。
- ・カヤツリグサ科 ヒデリコ, ヒメクグ, ヒメテンツキ, アオガヤツリ, ウシクグ, アゼガヤツリ, コゴメガヤツリ, カヤツリグサ, クログワイ, イガガヤツリ。
- ・羊歯類 サンショウモ, イヌスギナ。
- ・双子葉 (離弁花区) エゾノカワヤナギ, カワヤナギ, コリヤナギ, シダレヤナギ, シロヤナギ, ミゾハコベ, エノキグサ, クワクサ, ニシキソウ,

カワラアカザ, ギシギシ, タニソバ, ヤナギタデ, ハナタデ, アオツツラフジ, スカシタゴボウ, クサフジ, フタバハギ, ヤブマメ, ツルアズキ, タゴボウ, クロウメモドキ, ツルウメモドキ, マサキ, ソヨゴ, カクレミノ, ナワシロイチゴ, キイチゴ, カラスノゴマ。

- ・双子葉 (合弁花区) メハジキ, アゼナ, アブノメ, アキノノゲシ, オニアザミ, ノアザミ, クコ, センダングサ, オグルマ, ヒヨドリバナ, ヒメジョオン, イボタノキ。

(10) 大正9年9月23日 浅間行。

- ・シロツメクサ, ヨメナ, コンギク, カゼクサ, メヒシバ, オヒシバ, チカラシバ, アカザ, オオバコ, エノコログサ, キンエノコロ, ドクムギ, タチヤナギ, メドハギ, ヤハズソウ, オナモミ, ダイオウ, ノチドメ, オヘビイチゴ, カモジグサ, フウロソウ, アカツメクサ, コウゾリナ, スズメノヒエ, アゼガヤツリ, カワラスガナ, アゼテンツキ, ヒデリコ, カヤツリグサ, イヌタデ, ヒメクグ, アオチカラシバ, カワラサイコ, オオイヌタデ, ヒメムカシヨモギ, ヒルガオ, チャンチンノキ, イタドリ, ヨシ, シダレヤナギ, ウシノシツペイ, メハジキ, ノブドウ, クワ, クサフジ, メドハギ, ナワシロイチゴ, ミヤコグサ, コゴメガヤツリ, アオガヤツリ, タウコギ, ツユクサ, メナモミ, ホウキグサ, クルマバナ, カナムグラ, イノコヅチ, ユウガギク, クコ, エノキグサ, クロタマガヤツリ。

(11) 松本栽培植物 9月下旬

- ・オニグルミ, ムクゲ, ナツメ, アンズ, オートウ, クリ, ウメ, ヤマザクラ, ヤマモミジ, ソヨゴ, マサキ, カクレミノ。
- ・校内 コハマギク (ハマギク?), マメギク, ダーリア, ハルシャギク, オニハルシャギク, タチアオイ, イトラン (キミガヨラン?), ミズヒキタデ, シオン, ヤマブキ, ムラサキツユクサ, ナデシコ, カラシンバク, ムシヨケギク, スズラン, フジバカマ, フジ, ヤグルマギク, イチョウ, アオギリ, ハウチワカエデ, キリ, ブドウ, モモ, イチゴ。

(12) 9月26日 松本郊外 岡田村

- ・シバクサ, アカマツ, カシワ, オンコ (アカキ), ヒイラギ, カキ, シナノガキ, ポプラ, スモモ, シダレヤナギ, ツルウメモドキ, サンショウ,

ビャクシン, サワラ, クスギ, ヤダケ, ミセバヤ, クサキョウチクトウ, ウコギ, エノキ, ケヤキ, ヤマノイモ (ツクネイモ), イチハツ, ニワトコ, ワレモコウ, ヒメジョオン, タニゼリ?, ノイバラ, チガヤ, ヤマアワ, ナンテン, キクイモ, グミ, ハリエンジュ。

(13) 9月26日 岡田村 けし坊主山 (沼あり)。

- ・イノコヅチ, ダイコンソウ, ソバカズラ, ムラサキエノコログサ, ノゲシ, アキノノゲシ, イヌガラシ, ギシギシ, ユウガギク, エノキグサ (アミガサソウ), ノブドウ, ノボロギク, センダングサ, トキンソウ, カラハナソウ, イケマ, コンギク, コマツナギ, カワラマツバ, ナワシロイチゴ, ヘクソカズラ, カラスノゴマ, アケビ, スミレ, アキカラマツ, オオアブラススキ, ボタンヅル, オオバクサフジ, ヤクシソウ, ママコノシリヌグイ, スズビトハギ, コバノツルマサキ (上高地にとるものと同一なり), イヌワラビ, ワレモコウ, セリモドキ (袴腰と同じ), ヒメジョオン, ノイバラ, チガヤ, ヤマアワ, オニアザミ (ヤマアザミ), ニラ, カワヤナギ, カワラナデシコ, タニワタシ, オニグルミ, シダレヤナギ, ネコヤナギ, ノブドウ, アオツツラフジ, ツタ, タマイ, オグルマ。
- ・御宮の山 (岡田神社) アキノキリンソウ, ヤハズソウ, ママコナ, シシガシラ, ヒメノガリヤス, イヌヨモギ, ネズミサシ, アブラガヤ, ネムノキ, ナガバノウナギツカミ, コウゾ, オオバコ,
- ・山に至る。カナヨシ (壁に用う, 高さ2間に達す), カナビキソウ, マツムシソウ, アキノタムラソウ?, センボンヤリ, ミヤマママコナ?, ドクウツギ, ヒメジョオン,
- ・頂上。シロウマフウロ (ハクサンフウロ) (畑の側あり採る),
- ・沼畔。ウシノシツペイ, イヌタデ, スギナ, オオイヌタデ, ヒメジョオン, スズメノヒエ, トキンソウ, イヌコリヤナギ, ミゾカクシ, タウコギ, ウシクグ, イヌビエ, ヤハズソウ, フジ, ヨメナ, センブリ, マツムシソウ, トダシバ, オミナエシ, ワレモコウ, コウガイゼキショウ, ウツボグサ, マルバサンキライ, アキノノゲシ,
- ・湖畔。アキノノゲシ, キンエノコロ, ヒヨドリバナ, ヨメナ, オグルマ, チチコグサ?, トモエソウ, ネザサ, オオアブラススキ, アブラススキ,

ナギナタコウジュ、フシグロ、オケラ？、クララ、クサネム、クズ、ホタルサイコ、カサスゲ。

(14) 10月2日 城山公園行

・ツルウメモドキ、イタドリ、コバノツルマサキ、ヤクシソウ、ノボケ (シドミ)、センダングサ、スズメウリ、ウシノシッペイ、ツリバナ、ツリフネソウ、サジオモダカ (城山上の池中)、キンギンボク。

(15) 9月26日採集、松本近郊

・単子葉類 イネ科 カナヨシ (大形)、ウシノシッペイ、ヨシ、アオチカラシバ、ムラサキエノコロ、コブナグサ。
・カヤツリグサ科 タマガヤツリ、ヒデリコ、シロガヤツリ、テンツキ。
・ヤナギ科 ネコヤナギ、バッコヤナギ、タチヤナギ、オオタチヤナギ。
・ナガバノウナギツカミ、ツルドウダン、カナビキソウ、チャンチン (センダン科 栽)、シドミ (クサボケ)、タチフウロ、コバノツルマサキ、セリモドキ、センブリ、ミヤマママコナ、アゼナ、ヤマハッカ、クルマバナ、クコ、ミゾカクシ、タウコギ、ヤブアザミ、ユウガギク、オケラ、ハハコグサ。

(16) 10月24日 (日曜) 袴腰山行き 家内一同総出キノコ汁

・ツタ、リンドウ、一スグリ、ニシキギ、イヌスギナ、ネコヤナギ、ヤマアザミ、スイカズラ科のつる。

(17) 「カムチャツカ産植物」1920年 (大正9年) 8月上旬採集。東海岸ヤヴィノ。第4高生徒 沢田武太郎氏採集。オオバショリマ、タカネミクリ、以下74種省略。

(18) 地質鉱物に関する天然記念物 (保存に就いて) 研究に就いて 大正9年12月19日。神保博士講演。(5 p. 省略)

No.2, 1911 (明治44年)

- (1) 6月15日 旭川近傍 石狩川沿岸を採集す。イラクサ、ヨモギ (2 p. 省略)。
- (2) 大雪山 (旭岳) 大野氏同行 7月16~19日
7月16日 忠別岳登山 同行15人。(4 p. 省略)。(17~19日の記録がない)。
- (3) 修学旅行 空知炭山 9月22日午前5時 旭川発。(以下省略)。

(4) On the distribution of *M. Makkarinupuri* By Shozo Nishida

後方羊蹄山 1943m (6470尺) 植物数 顕花66科230種、陰花6類35種 計265種。植物帯・植物垂直分布 (省略)。4 合目 (羽仙閣) のフロラ (14 p. 省略)。

No.3, 北海道地方植物 (目録)

(甲) 寒地植物の部

- (1) エゾ富士 22~24/VII 1913 (大正2年)
- (2) 大雪山 15~18/VII 1911 (明治44年)
- (3) 同 1~5/VIII 1914 (大正3年)
- (4) 同 25~30/VII 1916 (大正5年)
- (5) 上フラノ岳 8~10/VIII 1915 (大正4年)
- (6) 十勝岳, 美王英岳 21~24/VIII 1916 (大正5年)
- (7) 芦別岳, 山辺岳 28~31/VIII 1915 (大正4年)
- (8) 夕張岳 21~24/VIII 1916 (大正5年)

(乙) 旭川地方

- (1) 旭川 (2) 同 (3) 比布永岳 (4) 神楽丘 (5) 半面山脉一帯 (6) カムイコタン及び神居岳

(丙) 旭川以外

- (1) 留萌地方 (2) 室蘭, 登別 (3) 釧路

- (1) 中士別地方植物 (2) 多寄地方 (3) 大雪山 (4) 沼貝, 峰延 (5) 苫小牧 (6) 旭川 (7) 岩木山 (8) 大雪山 (9) カムイコタン, 神居, 旭岳, 順粉 (10) 旭川地方 (上田) (11) 天塩地方 (菅原) (12) 樺岡町・・・加藤氏

No.4, 1911~1920 (明治44年~大正9年まで)

- (1) 北海道産新種 (41種省略), 新発見種 (9種省略), 珍種植物目録 (省略)
- (2) 北海道産地衣類一般, 目録 (高山の部)

A. Yasuda 鑑定

- (i) 夕張岳産地衣類 (No.1~10省略) 大正5年8月15~19日採集 同行者・・・小泉源一 人夫・工藤才之助, 稲垣

- (ii) 大雪山産地衣類 (No.11~23省略) 大正5年7月25~30日 同行者・・・小泉源一, 五十嵐成八, 草野芳雄, 中学生, 人夫・・・佐藤鉄治, 佐藤伴蔵

- (iii) 大雪山産地衣類 (No.24~31省略) 大正6年7月28~31日 同行者・・・五十嵐成八, 人

夫・・・高橋，成田嘉助，

- (iv) 富良野岳産地衣類 (No.32~36省略) 大正 6 年 7 月 8 日 同行者なし，一人で登る。
- (v) 上富良野岳産地衣類 (No.37~41省略) 大正 6 年 7 月 12~15 日 人夫一人を引率して単独にて登山，
- (vi) 忠別岳産地衣類 (No.42~44省略) 大正 6 年 7 月 31 日，
- (vii) 石狩岳産地衣類 (No.45~48省略) 大正 6 年 8 月 1 日採，
- (viii) 硫黄岳 (中) 産地衣類 (No.49~50省略) 大正 6 年 8 月 9~12 日，
- (ix) ニセイカウシベ山産地衣類 (No.51~52省略) 大正 6 年 8 月 16~19 日，
- (x) 旭川地方 (神武古潭，伊納，伊ノ沢，神楽丘) (No.53~94省略) 大正 3 年 5 月より同 6 年 9 月に至る，
- (xi) 芦別岳産地衣類 (No.95~110省略) 大正 4 年 7 月 27~30 日，人夫・・・原田長次郎，三宅 (箴郎) 嘉代太，
- (xii) 上富良野岳産地衣類 (No.111~119省略) 大正 4 年 8 月 7 日 同行者・・・五十嵐成八，佐藤鉄治，人夫・・・2 人
- (xiii) 大雪山産地衣類 (No.120~132省略) 大正 3 年 8 月 4 日 同行者・・・五十嵐成八，齊木藤之助，大島鶴太郎，太田，
- (3) 北海道高山藓類 附，山地藓類一般
- (i) 大雪藓類及び苔類 (No.1~15省略) 大正 5 年 7 月 26~29 日，
- (ii) 夕張岳産藓類 (No.16~25省略) 大正 5 年 8 月 16~19 日，
- (iii) 上富良野岳産藓類 (No.26~33省略) 大正 4 年 8 月 9 日，
- (iv) 芦別岳産藓類 (No.34~51省略) 大正 4 年 7 月 28~30 日，
- (v) 旭川附近 (カムイコタン，伊納，伊ノ沢，カグラ岳) (No.52~93省略) 大正 3 年 6 月下旬採集，3，6 月下旬
- (vi) 北海道諸高山産藓類 (No.94~119省略)
- (vii) 旭川地方藓類 (カグラ岳附近，旭川郊外 伊ノ沢) (No.120~141省略) 大正 4 年 10 月採，
- (viii) 旭川地方藓類 (2) (No.142~160省略) 大正 4 年 6 月採集，
- (ix) 大雪山 (旭岳) 産藓類 (No.161~191省略)

大正 3 年 8 月 2，3 日採集，

- (4) 戸隠山産
- ・ヒカゲノカズラ，ナツノハナワラビ，ホソバノトウゲシバ，ツルデンダ，ジウモンジシダ，ハコネソウ，ヤチスギラン，サルオガセ，スギゴケ，ミズゴケ，
- ・タケシマラン，アオヤギソウ，ヒオウギアヤメ，アマドコロ，カモメラン，ユキザサ，マイヅルソウ，ホウチャクソウ，テガタチドリ，サルトリイバラ，ヒエガエリ，サイハイラン，ツバメオモト，コケイラン，カタクリ，キスゲ (ユウスゲ)，クルマバツクバネソウ，チゴユリ，トダシバ，ショウジョウバカマ，カキラン，トキソウ，エンレイソウ，ショウキラン，シオデ，スズラン，イチヨウラン，アツモリソウ，アゼスゲ，ヤマイ，
- ・イヌツゲ，グンナイフウロ，ノイバラ，イワキリンソウ (キリンソウ?)，ヒトリシズカ，ミヤマシキミ，ユズリハ，オトギリソウ，グンバイナズナ，ゴゼンタチバナ，カナビキソウ，シラネアオイ，アオキ，タチツボスミレ，ハウチワカエデ，ナガジラミ，ミヤマハタザオ，オニウコギ，スミレサイシン，ヤナギラン，ミズキ，シラヒゲソウ，イヌガラシ，クリンユキフデ，ダンコウバイ，ミツバオウレン，ヒツジグサ，アカネ，ジャニンジン，コマユミ，カンボク，ブナ，トリカブト，ヤマオダマキ，マルバイラクサ，タカトウダイ，ニッコウウツギ，ウリハダカエデ，コミネカエデ，ナツトウダイ，ミツバウツギ，ツルドクダミ，トモエソウ，アオツツラフジ，キバナノコマノツメ，ヤマボウシ (ヤマグワ)，ズダヤクシュ，ウワバミソウ (白馬にも)，モウセンゴケ，ナナカマド，ヤマモミジ，スイバ，コバノトネリコ，アサノハカエデ，フッキソウ，カラコギカエデ，イワハタザオ，ヤマブキシウマ，ハエドクソウ，ヤハズエンドウ，
- ・オヤマリンドウ，タニギキョウ，ヤブヒョウタンボク，エゾキンバイ，イワナシ，コシロネ，ヒョクソウ，ベニバナイチヤクソウ，オケラ，ルリソウ，ツクバネウツギ，ヤナギトラノオ，ツガザクラ，イブキジャコウソウ，ラショウモンカズラ，ミヤマクワガタ，クガイソウ，ヒメタヌキモ，クルマバソウ，エゾノヨツバムグラ，ミヤマニガウリ (白馬にもあり)，ツルクケモモ，コケモモ，ウツボグサ，タテヤマウツボグサ，タチカメバソ

ウ、タビラコ、ムラサキヤシオツツジ、ユキワリソウ、リュウノウギク、ヒレアザミ、ミヤマコウゾリナ、タムラソウ、タカサゴソウ、ヒメジョオン、オグルマ、ノアザミ、ヒトツバヨモギ、キオン、カイジンドウ、ヤマハハコ、イワカガミ、コンギク、ナベナ、ハナイカリ、イヌハギ、チョウジギク（クマギク 白馬にもあり）、アキノキリンソウ、コヨウラクツツジ、オオカメノキ、ヒョドリバナ。

(5) 河野氏出品

シコタンハコベー 杓子岳
クモマグサー 白馬山
ウラジロキンバイー 諸山
ヤツガタケムグラー 八ヶ岳
ヒメイワザクラー 塩見岳附近 鹿塩川
コイワザクラー 同上
カナマシギンロバイー 東駒ヶ岳
マンシュウヒョウタンボクー 中俣（塩見岳）
ヒメムヨウランー 釜無山
ツクモグサー 八ヶ岳
チョウノスケソウー 八ヶ岳（横岳）
ハゴロモウツギー 白馬岳
ハゴロモグサー 荒川岳
ヒメリンドウー 八ヶ岳 大天狗
オクヤマリンドウー 荒川岳
ハゴロモグサー 白馬蘆平
クロユリー 西駒ヶ岳
クモマキンボウゲー ヤリヶ岳（白馬）
タカネシダー 鹿塩川上流南股
タカネキンボウゲー 白馬ヤリヶ岳
ヤツガタケシノブー 鹿塩川上流南股
トガクシデンダー 八ヶ岳横岳
オオツガザクラー 白馬岳
トガクシショウマー 白馬岳
オクヤマリンドウー 荒川岳
チシマヒョウタンボクー 白馬杓子岳
同 ー 八ヶ岳横岳
タカネスミレー 白馬ヤリ
〃 ー 仙丈ヶ岳
コマグサー 杓子岳
ハクセンナズナー 西駒ヶ岳
オヤマソバー 大天井岳
シロウマナズナー 白馬岳
ヒメセンブリー 荒川岳

コダマギクー 諸高山
ハハコヨモギー 西駒ヶ岳
コバノツメクサー 白馬山
ミヤマオダマキー 〃
オヤマノエンドウー 〃
タカネタンポポー 別山頂上
ジムカデー 西駒ヶ岳
ウルップソウー 白馬岳
タカネマンテマー 仙丈ヶ岳
タカネウスユキソウー 白馬
イワギキョウー 大海山

(6) 浅間山

・タカネシュロソウ、ムカゴトラノオ、タカネニガナ、ムシトリスミレ、ヒゴスミレ、（一見キツネノボタン）、イワオウギ、ネバリノギラン、ヒメシャジン、グンナイフウロ、ヤマネコヤナギ、ヒメウラジロ、シロバナノヘビイチゴ、コケリンドウ、レンリソウ、ヒゴクサ、ムシャリンドウ、ヤマモモソウ、ナツノハナワラビ、チクマハッカ、ヤマニガナ、ハナハタザオ、コタヌキラン、コイチヤクソウ、ムラサキ、イチヤクソウ、フナバラソウ、イブキキンバイソウ、シャジクソウ、モメンヅル、サワフタギ、ヤマブキショウマ、カモガヤ、ヒメイチゴツナギ、イブキヌカボ、ナガハグサ、テガタチドリ、ヒトリシズカ、ウメガサソウ、ホソバノキソチドリ、ハクサンイチゲ、ミヤマミミナグサ、ウシノケグサ、コメススキ、エゾノタチツボスミレ、ヤマシャクヤク、グンバイヅル、ヒナスミレ、アカヌマフウロ、ギョウジャニンニク。

No.5, 1916年（大正5年度）

- (1) 北海道特産植物目録（103種省略）。
- (2) 日本産及び北海道産さくら類（19種，7種省略）。
- (3) 旭川及び附近産高山植物（2 p. 省略）
- (4) トウモロコシの原種（ペルー原産）（1 p. 省略）。
- (5) 大雪山の珍奇植物（1 p. 省略）。
- (6) 大雪山の初雪（1 p. 省略）。
- (7) 旭川地方の植物（1 p. 省略）。
- (8) 渡島駒ヶ岳の植物（1 p. 省略）。
- (9) 森林植物の消長に関する学説（桑原氏）（8 p. 省略）。
- (10) ヒマラヤ山脉系統図及びその変遷（2 p. 省略）。
- (11) 筑摩（千曲）山脉の寒地植物。

(古代の植物帯即ち前世紀植物帯の後裔なり)

(A) 山別

茶臼山 (烏帽子岳) 及び美ヶ原

- ・地衣類 ミヤマムカデ (和田), ミヤマカラカサゴケ, カラカサゴケ, コナゲジゲジゴケ, ミヤマクグラ (王, エ, 美), シダレキノリ, ホソラッパゴケ, ミヤマカンボクゴケ (ミヤマキゴケ) エ, 美, 和田, カラタチゴケ, ハナゴケ (ハイイロハナゴケ) 美, エ, 武, 四, 和田, 鉢, エイランタイモドキ (イバラゴケ), サルオガセ (エ), コバノエイランタイ (エ), チズゴケ (王, エ), ショクサイゴケ (和田),
- ・羊歯類 ミヤマワラビ (武, エ), マンネンズギ (エ, 三, 王頂, 四, 鉢), ヒモカズラ (エ, 美, 鉢), ヘビノネゴサ, アスヒカズラ (四, 鉢頂), ヒカゲノカズラ (三, 四頂), スギカズラ (武, 四), ヤマドリゼンマイ (武), ヒメハナワラビ (ヘビノシタ) 武石
- ・裸子類 カラマツ (武), ハイマツ (エ), クロベ (王, エ, 四頂), トウヒ (エ, 扉, 三峰), コメツガ (王, エ, 三, 鉢, 八),
- ・蕨類 ミヤマシギゴケ (三頂), シモフリゴケ (三峰の南方の頂上),
- ・単子葉類 イネ科 コメガヤ (武頂, 聖, 袴, 三, 保, 王, 四頂), ヒメノガリヤス (エ, 美), ウシノケグサ (冠, 方, 浅峠, 保, 王, 四頂, エ, 袴, 武), タカネスカボ (烏), イブキスカボ (三, 扉, 王), コウボウ (方, 浅),
- ・カヤツリグサ科 イワスゲ (和田峠, 岩), ショウジョウスゲ (浅, 王頂), ヒメスゲ (王, 扉, 三峰), ミヤマカンスゲ (冠, 三, 地), ハリスゲ (三, 王), サギスゲ? (鉢),
- ・ユリ科 マイヅルソウ (三, 武, 四頂, 扉, エ), ユキザサ (武, 三), ミヤマエンレイソウ (三, 王, 物見, 武), エンレイソウ (保, 三峰), ツバメオモト (三, 四, 三峰), キミカゲソウ (スズラン) (地, 王, 袴, 保, 三, 武), キバナノアマナ (中山村の泉), ホソバナノアマナ (武石峠), シュロソウ (四頂, 八頂, 冠頂, 三峰, 鉢), ネバリノギラン (三峰, 袴, 武石峠), チシマラッキョウ? (王, 武, 美), ギボウシ (鉢, 袴, 八, 保, 聖, 冠, 四), ツクバネソウ (扉頂), ギョウジャニンニク (武石頂), ヒメイズイ (三峰頂), コバイケイ (鉢),
- ・イグサ科 スカボシソウ (八, 武, 美, 保, 四), アサギスズメノヒエ (冠), ヤマスズメノヒエ (八, 武, 三峰),
- ・アヤメ科 アヤメ (袴, 保, 三, 四, 冠),
- ・ラン科 ホザキイチヨウラン (武石峠), アオスズラン (エ), アオチドリ (扉, 武, 武峠, 樽横手にあり), テガタチドリ (武, 八, 王頂), キバナノアツモリソウ (武), ノビネチドリ (三, 武石頂), イチヨウラン (八), キソチドリ (袴), ハクサンチドリ? (武), カモメラン (三峰, 武石), アツモリソウ (三, 三城, 武石),
- ・離弁花類
- ・ヤナギ科 ミヤマヤナギ (武), バッコヤナギ (武, 八),
- ・カバノキ科 ダケカンバ (エ, 武, 八, 美, 物, 三峰), シラカンバ (エ, 武, 八, 鉢),
- ・ナデシコ科 イワツメクサ (前鉢伏山), シナノナデシコ (八, 冠頂), オオヤマフスマ (王頂, 四頂, 冠頂), ミヤマナデシコ? (王, 八),
- ・キンボウゲ科 ミヤマカラマツ (三), ミヤマハンショウヅル (エ, 王, 三峰), ミツバオウレン (武石茶屋の山, 美), カラマツソウ (保, 武, 冠), オオレイジンソウ (王, ニッ山), ヒメイチゲ (三, 王頂, 美), ホソバヒメイチゲ (王あり), ハクサンイチゲ? (武), ミヤマキンボウゲ (扉), ヤマオダマキ (王頂, 八, 四頂),
- ・アブラナ科 エゾノタネツケバナ (武, 三, 王), ミヤマハタザオ (八, エボ, 王), イワハタザオ (王, 三峰), アイヌワサビ (武石村),
- ・ユキノシタ科 ズダヤクシュ (八, 武), コバノネコノメソウ (三, 武), ウメバチソウ (美, エ, 三城, 鉢), ツルネコノメソウ (美頂, 武), ダイモンジソウ (武, エ, 美, 和田), ヤグルマソウ (保, 武, 四頂), クロクモソウ (三城の原),
- ・バラ科 キジムシロ (王頂, 八, 武, 四頂), オオダイコンソウ (三城), ナナカマド (扉, 三峰, 武), ヤマブキショウマ (美, エ, 武, 王頂), イワキンバイ (美, エ, 武), コキンバイ (エゾキンバイ) (武, 三, 四頂), タカネザクラ (武, 三, 王, エ), タカネバラ (王, 美), シロバナノヘビイチゴ (王頂, 美, 武, 八), ミヤマウラジロイチゴ (王, 扉), ゴヨウイチゴ (武), ミヤマザクラ (八, 王, 扉),
- ・マメ科 シャジクソウ (八, 武, 保), シロバナ

- シャジクソウ (保),
- ・タデ科 イブキトラノオ (王, 美, 王頂, 三峰),
メイゲツソウ (三城, エ),
 - ・メギ科 オオバメギ (武頂, 聖山, 三城原, 袴),
 - ・ベンケイソウ科 キリンソウ (浅, 王), ミツバ
ベンケイソウ (美, 三), ホソバキリンソウ (三,
保, ニッ山),
 - ・カタバミ科 コミヤマカタバミ (三, エ), ミヤ
マカタバミ (武, 扉),
 - ・ニシキギ科 クロツリバナ (三峰),
 - ・フウロソウ科 ハクサンフウロ (武, エ, 八, 王
頂, 鉢, 扉, 三峰), グンナイフウロ (八),
 - ・オトギリソウ科 ミヤマオトギリ (王), フジオ
トギリ (八),
 - ・アカバナ科 ミヤマタニタテ (三城原, エ), ヒ
メアカバナ (エ, 美), ミヤマアカバナ? (美,
エ), イワアカバナ (扉), ヤナギラン (三, 武,
扉, 鉢),
 - ・セリ科 エゾオオセンキュウ (三城原), ホタル
サイコ (三, 保, 八, 武, 四, 四頂), ハクサン
サイコ? (三), イブキボウフウ (王, 八, 武,
冠頂, 鉢), ミヤマシシウド (王, 冠), ホソバイ
ブキボウフウ (扉, 三峰, 和田), オオカサモチ
(三峰),
 - ・スミレ科 ミヤマスミレ (王), エゾノタチツボ
スミレ (所々, 浅, 王, エ, 地), キバナノコマ
ノツメ (王, エ, 美), タチツボスミレ (王頂,
武頂),
 - ・カエデ科 ホザキカエデ (武, 王, 扉), ミネカ
エデ (扉, 王, エ), コミネカエデ (保, 三),
 - ・ウコギ科 トゲブキ (ハリブキ) (武, 三峰頂),
 - ・ツリフネソウ科 キツリフネ (扉, 武, 八, 鉢),
 - ・モチノキ科 ツルツゲ (エ, 美),
 - ・ミズキ科 ゴゼンタチバナ (王ヶ鼻の北),
 - ・合弁花類
 - ・イチヤクソウ科 イチヤクソウ (王), ベニバナ
イチヤクソウ (八, 武, 四), ジンヨウイチヤク
ソウ (武石峠), コイチヤクソウ? (武石峠),
 - ・ツツジ科 サラサドウダン (扉), ツリガネツツ
ジ (扉, 三峰, 和田), コヨウラクツツジ (武石),
コメツツジ (王, 王頂, エ, 美), ムラサキヤシ
オツツジ (武, 三, 四, 物見), シロバナシャク
ナゲ (武, 美, エ), コケモモ (八, 王, 武, 美,
エ, 物, 鉢), シラタマノキ (武, 美, 王頂, 鉢),
 - ・イワウメ科 イワカガミ (城山の北),
 - ・シソ科 ミヤマトウバナ (エ), イブキジャコウ
ソウ (武, 冠, 八, 四頂, 浦, 保, 林, 物, 王,
美), ウツボグサ (王, 武, 八, 保, 四頂, 冠),
シロバナウツボグサ (武石峠),
 - ・ゴマノハグサ科 タチコゴメグサ (鉢, 八, 王,
エ, 美), ミヤマママコナ (ケシ, 扉峠), シオガ
マギク (美, 王頂, エ, 冠頂, 鉢), クガイソウ
(エ), グンバイソウ (武石嶺上),
 - ・マツムシソウ科 マツムシソウ (保, 三城, 美,
エ, 八, 四頂, 冠頂, 鉢),
 - ・オミナエシ科 ハクサンオミナエシ (武, 美, エ,
三峰頂),
 - ・キキョウ科 ミヤマホタルブクロ (エ, 美), ヒ
メシャジン (エ, 美, 王, 武), ソバナ (エ, 美),
ツリガネニンジン (エ, 美, 鉢),
 - ・サクラソウ科 ツマトリソウ (和田峠, 三峰頂,
武石茶屋の上),
 - ・キク科 オタカラコウ (三, 保, 武), アキノキ
リンソウ (王花, 八, 鉢), ヤマハハコ (三, 保,
武, 王頂, 鉢), ヨブスマソウ (武), タカネニガ
ナ (エ), コウゾリナ (八, 武, 美, 四), ミヤマ
オトコヨモギ (エ, 美, 王), ハンゴンソウ (三,
保, 四頂), エゾムカシヨモギ (美, エ), ノコギ
リソウ (四, 冠, 保, 八, 武, 王, 鉢), ウスユ
キシウ (鉢, エ, 美, 八, 王頂), メタカラコウ
(保), イワニガナ (三, 浅間谷, 王), センボン
ヤリ (保, 三, 武, 王, 美, 四, 四頂, 冠, 鉢),
シロバナニガナ (三), ニガナ (三, 四頂), カニ
コウモリ (四, 武), イワインチン (三峰頂, 鉢),
カセンソウ (袴), サワアザミ (美, 八, 三), シ
ロバナサワアザミ (王, 美),
 - ・スイカズラ科 オオカメノキ (三, 王, 武, 四
頂), ヤブヒョウタンボク (三, 八, 王), リンネ
ソウ (美, 王ヶ鼻の北),
 - ・レンブクソウ科 レンブクソウ (王),
 - ・ムラサキ科 ミヤマムラサキ? (武),
 - ・リンドウ科 ハナイカリ (八, 王, 武, エ, 鉢),
オヤマリンドウ (美, 物), ツルリンドウ (鉢伏),
 - ・アカネ科 クルマムグラ (三, 武), クルマバソ
ウ (三, エ, 武), キバナノカワラマツバ (王,
八, 武).
- 註: 略字については次のように判読する。
(あいうえお順)

四－四阿屋山
 美－美ヶ原
 エ・烏－烏帽子岩
 王－王ヶ頭
 冠－冠着山
 武・武石－武石峠
 扉－扉峠
 袴－袴越
 鉢－鉢伏山
 聖－聖山
 保－保福寺峠
 三－三城原
 三峰－三峰山
 物－物見石山
 和田－和田峠
 頂－頂上

⑫ 信州には低い所に寒地性植物のあるのは、之れ往昔の植物帯降下時代の遺物ならんか。

1. イブキジャコウソウ（池田松川の山、浦里峠、西内村、冠着山、）、
2. コメススキ（□□橋）、
3. ウシノケグサ（到る所）、
4. オオウシノケグサ（浅間峠）、
5. ハナゴケ（西穂高小学校裏）、
6. キイロハナゴケ（同上）、
7. ザゼンソウ（青木湖畔）、
8. ミズバショウ（木崎湖附近）、
9. コウボウ（岡田村）、
10. オオヤマフスマ（浅間）、
11. イワカガミ（十針橋）、
12. エゾノカワヤナギ？（松本平ら）。

⑬ ハクサンイチゲ（美ヶ原）、ミヤマムラサキ（岡田氏）、

○波多官林中にシラタマノキ、コケモモ、ツルアリドオシ、

○牛伏寺の途中 片岡村 コケモモ多い、

○サクラミレ 三城原の中、鉢伏山中腹。

⑭ 麗立上川中學校（職員名簿ほか16p. 省略）。

⑮ 明治45年（1912）7月27日 硫黄山－十勝岳（オプタテシケ） 出発7月27日午前4時10分 旭川－上富良野まで、一行8人、
 携帯品

1. 汽車賃 1円。

2. 食品 朝・昼食－2食分、食パン－4斤、砂糖、氷砂糖、罐詰（福神漬）。

3. 手帳、野冊、採集罐、根掘り、新聞紙、糸縄、マッチ、ハンケチ、手拭い

4. ワラジ3足

5. 薬と繻帯、寶丹、ヨードホルム、タオル、

6. 風呂敷。

⑯ 旭川アルコール製造会社を見る（11p. 省略）。

No.6, 1915年（大正4年度）

(1) 芦別岳登山採集 7月28～31日 滝川－幌倉－上赤平－下芦別－ぼんもしら－しまのした－下フラノ（25p. 省略）。

(2) 大正2年8月3日より7日まで。夕張山植物採集。山部駅－ユーフリ川－ユーフリ滝－空沢－夫婦岩－空沢上流（一泊）－草平帯－峠渡り－馬の背渡り－頂上－夫婦岩崖下（野営地）－山部（10p. 省略）。

No.7, 1914年（大正3年度）

(1) 旭川より神居古澤まで 大正3年7月12日 旭川－カムイコタン駅－ラシャオマナイ－神威岩（12p. 省略）。

(2) 大雪山登山 大正3年8月2日。志比内－水門口－松山温泉－羽衣の滝－瓢箪沼－ふきの原－ヌサの瀧（30p. 省略）。

(3) 留萌 滝付近採集品。大正5年9月21日。

(4) 暑寒別岳植物（4p. 省略）。

(5) 利尻山植物（目録になきもの）（3p. 省略）。

(6) 神居 大正5年8月8日（8p. 省略）。

No.8, 1916年（大正5年度）

(1) 樽前山頂の植物（2p. 省略）。

(2) 夕張岳の植物（17p. 省略）。

(3) 旭川付近（2p. 省略）。

(4) 当麻村 大正5年9月12日（3p. 省略）。

(5) 東旭川（旭山 ペーパン 木下牧場）。採集者 旭川小学校川田訓導 大正5年8月中（5p. 省略）。

(6) 大雪山植物 大正5年7月25～30日採集（16p. 省略）。

(7) 夕張岳産植物 大正5年8月14～18日 金山駅－岩沢－ラウネベツ山－大崩れ（8p. 省略）。

(9) 大雪山 大正5年8月25～30日 兄同行。上忠別－美瑛忠別－温泉－滝上－水源－火口－後見岩－

奥旭岳 (後旭岳) (81 p. 省略 大部分は山岳スケッチ)。

(10) 動物標本透明液 (1 p. 省略)。

No.9, 1916年 (大正5年度)

(1) 十勝岳, 美瑛岳登山 小泉源一同行 8月22~25日 8月22日 美瑛発一温泉 (九谷, 美瑛) (植物10 p., 山岳スケッチ16 p. 省略)。

大正6年 (1917年)

- (2) 大正6年7月9日 フラノ岳登山午前5時半発車 (山岳スケッチ17 p.)。7月12~15日 十勝岳火山群登山。
- (3) 大正6年7月20日 上フラノより十勝岳登山 (植物5 p., 山岳スケッチ50 p.)。
- (4) 大正6年7月28日午前5時半出発。大雪山 石狩岳行き (植物5 p., 山岳スケッチ54 p.)。
- (5) 8月3日 大雪山巡検 (山岳スケッチ5 p.)。
- (6) 石狩岳P続き (2 p. 省略)。
- (7) 大雪山新植物 (2 p. 省略)。
- (8) 上フラノ岳調査すべきP (3種省略)。

No.10, 1917 (大正6年度)

- (1) 旭川地方P ○紙楽岳 (4種省略), ○伊ノ沢 (2 p. 省略), ○旭川地方 (5 p. 省略)。
- (2) 北海道産高山植物 大正6年8月30日記 H. Koidzumi (97 p. 省略)。
- (3) 北海道産新種植物 (23 p. 省略)。
- (4) 大正6年度
 - ①旭川 6月下旬 (3 p. 省略),
 - ②カムイコタン, カムイ岳 大正6年6月14日 (3 p. 省略)
 - ③培養 旭川 6月下旬 (17 p. 省略)
 - ④釧路 (培養) (11 p. 省略)
 - ⑤大雪山 6月下旬 (2 p. 省略)
 - ⑥芦別岳 (7 p. 省略)
 - ⑦夕張岳 (4 p. 省略)
 - ⑧富良野岳 7月1日, 同8日 (5 p. 省略)
 - ⑨上フラノ岳 (9 p. 省略)
 - ⑩前十勝岳, 中十勝岳, 奥十勝岳 (4 p. 省略)
 - ⑪大雪山 (12 p. 省略)
 - ⑫平ヶ岳 (6 p. 省略)
 - ⑬忠別岳 (6 p. 省略)
 - ⑭化雲岳 (2 p. 省略)

⑮石狩岳 (5 p. 省略)

⑯硫黄山 (2 p. 省略)

⑰ニセイカウシペ山及び愛別 (2 p. 省略)。

(5) 大正6年度採集 鑑定依頼せしもの。

第1回82種, 第2回69種, 第3回113種。

(6) 夕張山 (7種省略)。

No.11, 1917 (大正6年度)

(1) 自分の登山目録

①大正4年8月8日より3日間, 上富良野温泉より
②大正5年7月25日より一週間 大雪山, 8月23日より3日間 十勝岳-美瑛岳-美瑛富士

③大正5年8月14日より同18日まで 夕張岳

④大正6年7月28日より8月5日まで 大雪山-平ヶ岳-忠別岳-化雲岳-石狩川水源-石狩岳

⑤大正6年8月9日より5日間 硫黄山-中硫黄山-奥硫黄山-トムラウシ山-化雲岳-スマヌブリ-小スマヌブリ-東オプタテシケ連峰 (火山 西オプタテシケ山)

(2) 大正6年8月16日より5日間 愛別「ルベシペ」-層雲別-層雲別温泉-ニセイカウシペ火山-霊山 碧水峽-大箱小箱-温泉-帰旭 (5 p. 山岳スケッチ)。

(3) 大正6年8月9日 旭川9時23分発にて美瑛に下車, 硫黄山脈-トムラウシ山-化雲岳-オプタテシケ火山の予定, 大雨のため硫黄山-中硫黄山-奥硫黄山の3山のみにて帰旭す (13 p. 山岳スケッチ), S山 (硫黄山と推定する) の植物 (2 p. 省略, 4 p. 山岳スケッチ)

(4) 大正5年12月 信州長野なる河野齡蔵 (高等女学校長) より送られし植物 (高山植物) 58種

- ・ノキシノブ科 イチョウシダ (仙丈岳), ヤツガタケシノブ (信州本谷山), タカネシダ (同 塩見岳), フクロシダ (同 徳本峠),
- ・ハナヤスリ科 ヒメハナワラビ (同 鍵ヶ岳), ミヤマハナワラビ (同 鍵ヶ岳),
- ・ヒカゲノカズラ科 コスギラン (同 鍵ヶ岳),
- ・イグサ科 ミヤマズメノヒエ (白馬岳),
- ・ユリ科 シロウマアサツキ (白馬岳),
- ・ラン科 シロウマチドリ, マキノチドリ (同 常念ヶ岳),
- ・マツ科 ミヤマネズ (同 白馬山),
- ・ナデシコ科 センジュガンピ (信州西駒ヶ岳), タカネマンテマ (同 仙丈岳), シナノナデシコ

- (上高地),
- ・キンポウゲ科 オオレイジンソウ (信 白馬岳), レイジンソウ (同 塩見岳), ウメバチモ (バイカモ) (上高地温泉), クモマキンポウゲ (ミヤマヒキノカサ) (同 鍵ヶ岳), タカネキンポウゲ (チシマヒキノカサ) (同 同), シナノキンバイ (同 白馬岳), ムラサキボタンヅル (同・同), ムラサキオダマキ (ミヤマオダマキ) (同・同),
 - ・アブラナ科 シロウマナズナ (白馬山), ミヤマガラシ (同),
 - ・ケシ科 オサバグサ (信州 経ヶ岳),
 - ・ユキノシタ科 ムカゴユキノシタ (同 鍵ヶ岳), クモマグサ (同・同), ヒメウメバチソウ (同, 白馬山),
 - ・バラ科 ウラジロキンバイ (白馬山), ハゴロモグサ (同), タテヤマキンバイ (同), ハクロバイ (カマナシキンバイ) 甲州駒ヶ岳 (東駒ヶ岳), カライトソウ (白馬山),
 - ・マメ科 シロウマオウギ (白馬山),
 - ・フウロソウ科 ハクサンフウロ (シロウマフウロ アカスマフウロ) 信州燕岳,
 - ・オトギリソウ科 ミヤマオトギリ (シナノオトギリ) 白馬山,
 - ・メギ科 トガクシショウマ (白馬山),
 - ・ヒメハギ科 ヒナノキンチャク (信州戸台),
 - ・リンドウ科 タチリンドウ (信州鍵ヶ岳), オクヤマリンドウ (同・同)
 - ・サクラソウ科 ナンキンコザクラ (ハクサンコザクラ) 杓子岳,
 - ・オオバコ科 ハクサンオオバコ (杓子岳),
 - ・シソ科 タテヤマウツボグサ (白馬山),
 - ・ムラサキ科 ミヤマムラサキ (白馬山),
 - ・スイカズラ科 ミヤマシグレ (信州仙丈岳), スルガヒョウタンボク (スンシュウヒョウタンボク) (同 塩見岳), オオヒョウタンボク (白馬山), アラゲヒョウタンボク (オオバヒョウタンボク) (塩見岳), チシマヒョウタンボク (クロバナヒョウタンボク) (仙丈岳),
 - ・ゴマノハグサ科 ヒナノウスツボ (信州溝口), ヨツバシオガマ (白馬山), ミヤマシオガマ (仙丈岳), ユキワリシオガマ (白馬山),
 - ・キク科 タカネウスユキソウ (タカネヤハズハハコ) 白馬山, ミヤマウスユキソウ (ヒメウスユキソウ) 西駒ヶ岳, ハハコヨモギ 同。

- (5) 北海道産高山植物 (17種省略)。
- (6) 氷河問題 (8 p. 省略)。
- (7) アラスカ, ヤクタト湾 付近に産する寒帯植物 (7 p. 省略)。
- (8) 日本「アルプス」氷河問題の掲載してある地学雑誌 (1 p. 省略)。
- (9) 北海道高地産リンドウ属 (10種省略)。
- (10) 大雪山の初雪 (1 p. 省略)。
- (11) 大正7年6月9日 美瑛山採集 美瑛河原畔 師岡山-美馬手-ールベシベ御料-第二御料 (ルベシベ) -ールベシベ山。(8 p. 省略)。
- (12) 大正7年6月15日 神居岳 (11 p. 省略)。
- (13) 7月6日 講習会 和寒採集。(4 p. 省略)。
- (14) 大久保軍一氏採集 手稲山のP (3 p. 省略)。
- (15) 大正7年9月22日 名寄尋常小学校標本 (3 p. 省略)。
- (16) 札幌郡軽川, (明治44年) 高木慎一氏採集。(2 p. 省略)。

1918 (大正7年度)

- (1) 名寄産植物 (3 p. 省略)。

1919 (大正8年度)

- (1) 大正8年6月14日 石狩天塩国境地のハイマツ林の実況調査。(2 p. 省略)。
- (2) 和寒泥炭地植物。和寒-三和-西和-カクレ原-峠。(32 p. 省略)。
- (3) 大正8年6月21日 偃松峠行き (10 p. 省略)。
- (4) 大正8年6月25日 神居岳の続き採集。(6 p. 省略)。

No.12, 1919 (大正8年度)

- (1) 大正8年6月27~29日 新内-サホロ岳登山。(16 p. 省略)。
- (2) 7月5日より 夕張山脉縦走 下フラノー-布部-ベペル-本間農場-中フラノー-下フラノ岳-中フラノ岳 (16 p. 省略)。
- (3) 夕張山脉縦走 富良野岳より芦別岳間。大正8年7月12~14日 (31 p. 省略)。
- (4) 北海中央高地を中フラ野岳より上る。大正8年7月16~19日, 上フラノー-中富良野岳-上富良野岳-前十勝岳-十勝岳 (41 p. 省略)。
- (5) 7月29日~8月3日 化雲岳登山。化雲内川-戸村牛山-オプタテシケ山-十勝岳-上フラノ。(40

p. 省略)。

- (6) 8月4～6日 音威根府ーアベシナイーポンピラ (4 p. 省略)。
 (7) 天塩国中川郡安平春内 小学校 菅原繁蔵氏採集標本 (大正8年8月5日調査) (6 p. 省略)。

No. 13, 1919 (大正8年度)

- (1) 大正8年8月7日 パンケスプリ山登山 (38 p. 省略)。
 (2) 大正8年8月10日 拝見, 於天塩港, 天塩尋常小学校委員室。札幌付近産植物標本 (11 p. 省略)。
 (3) 8月11～15日 天塩小学校 稚内に向かう (38 p. 省略)。

No. 14, 1919 (大正8年度)

- (1) ヒメトクサの新産地, 8月25日 小林・上田両君。
 (2) 小林・上田両君採集。8月13日 白岳の植物 (4 種省略)。
 8月11日 蝦夷富士山 (5 種省略)
 8月10日 岩内岳 (21種省略)。
 8月8日 稚内半島の西部海岸 (余別より珊内まで) (34種省略)。
 8月12～14日 狩太～室蘭 (40種省略)。
 8月3日 留萌地方 (10種省略)。
 8月7日 出足平～余別 (20種省略)。
 8月6日 蘭島～出足平峠 (22種省略)。
 8月6日 藻岩山 (17種省略)。
 (3) 大正8年8月7日
 ①パンケスプリ山及びポンピ (21種省略)
 ②天塩国中川郡国根府 泥炭地 (25種省略)
 ③天塩郡雄信布内より六志内直 (8 種省略)
 ④天塩港 (10種省略)
 ⑤天塩港より稚咲内 (12種省略)。
 (4) 大正8年9月19日 空志内行き修学旅行 (1 p. 省略)。
 (5) 9月19日 空知鉦 歌志内より (3 p. 省略)。
 (6) 7年 工藤直作採集 (歌志内小学校植物標本) 福山, 札幌円山, 藻岩山, 山鼻, 野幌, 銭函, 手稲山, 樽前山, 軽川, 札幌(2), 札幌円山, 手稲山(2), 山鼻(2), 藻岩山(2) (14 p. 省略)。
 (7) 大正8年8月20日 菅原氏採集, 手稲山, 8月下旬 対雁道路, 藻岩山, 大正8年8月下旬 苗穂, 山鼻, 札幌, 大正8年8月10～11日 天塩海岸, 大久保軍一氏採集 天塩村 (4 p. 省略)。

(8) 水姓吉蔵氏採集標本 (4 p. 省略)。

(9) 吾妻山植物生態群落表 (小泉源一) (6 p. 省略)。

1920 (大正9年)

- (1) 大正9年7月10日 稲核泊 (島々ー稲核間)
 11日 番所泊 (稲核ー奈川ー大ノ川ー番所)
 12日 平湯泊 (安房峠)
 13日 上高地泊 (徳本峠)
 14日 帰松
 ① Lichenes & Fungi コバノエイランタイ (乗), ナギナタゴケ (同), 一キノコ (同), シノブゴケ属の一,
 ② (Filices) Pteridophyta チャセンシダ (稲ー奈間) 岩石に付着, イヌシダ (同), ヘビノネゴザ (同), ヒメスギラン (同), コウヤノコケシノブ (同), イワデンダ (同), フクロシダ (同), フジシダ (同), ヤマイヌワラビ (同), シシガシラ (同), シラネワラビ (同), シラネワラビ (乗), イワトラノオ (稲ー奈間), ヒノキシダ (同),
 ③ Pinaceae モミ (上高地), コメツガ (同), イブキまたはジャクシン (奈川の峠),
 Phanero Angiospermae (A) Monocotyledoneae イチヨウラン (乗), フタバラン (同), ツクバネソウ (上), ヤマサギソウ (上) (あるいはオオバノトンボソウ?), イワツメクサ (乗), ショウジョウバカマ (エゾノショウジョウバカマならんか, 花紫) (同), ベニショウジョウバカマ (同), キヌガサソウ (同), ユキザサ (同), ヒメイチゴツナギ (番), ホトトギス (同), タケシマラン (乗), キソチドリ (同), ヤチスゲ (同), ミクリゼキショウ (同), マツバスゲ (極端の小形?), ヒメタケシマラン (同), クモマスズメノヒエ (ミヤママスズメノヒエ) (同), ミヤマクロスゲ (同), クロユリ (同, 頂上, 鶴ヶ池火山, エボシ岳火山), ハクサンチドリ (同, 下る中, 平湯に灌木帯下部, 鉦山の跡の上), ネバリノギラン (同, 同所), キソチドリ (同, 下る中), フタバラン (同, 針葉樹林上部, 平湯に下る中), ミヤコザサ (乗), アサギスズメノヒエ (乗, 下る中, 灌木下), ササユリ (安), ノビネチドリ (上), ハリスゲ (上), トボシガラ (番), アオスズラン (上), コメススキ (島々と乗), スカボ (番), オオウシノケグサ (乗, 芒長し, ウシノケグサは芒なし), ミヤマナルコスゲ (上), カワズスゲ?,

同 (小形) ?, マツバスゲ?, ショウキラン (峠),

④ dicotyledoneae

(A) 離弁花類

- ・ヤナギ科 オノエヤナギ (上), トカチヤナギ (上), イヌコリヤナギ (上), カイイワヤナギ (東駒ヶ岳にあるもの),
- ・フウロソウ科 グンナイフウロ (上),
- ・タデ科 ○エゾノイブキトラノオ (上), △ムカゴトラノオ (上), タカネスイバ (上, 乗?), クリンユキフデ (上, 徳), イワタデ (オンタデ, 乗), *Polygonum viviparum* の大型異常発育せしものなり,
- ・オトギリソウ科 オトギリソウ (上), コオトギリ (上), ミヤマオトギリ (シナノオトギリ) (上, 乗, 安),
- ・バラ科 タカネナナカマド (乗), ウラジロナナカマド (同), ナナカマド (乗, 安房), エゾウラジロナナカマド (同), タカネザクラ (乗), ウワミズザクラ (上), シロバナヘビイチゴ (上, 乗), ベニバナイチゴ (乗), ニガイチゴ (上, 乗, 奈, 徳), バライチゴ (大の川, 奈川), エビガライチゴ (ウラジロイチゴ) (奈, 稲核), アワイチゴ (稲, 大の川), エゾイチゴ (乗, 上), ナワシロイチゴ (上, 乗, □□), トゲゴウイチゴ (乗), ミヤマキンバイ (乗), ミヤマダイコンソウ (乗), シナノシモツケ (カマナシシモツケ, 徳本谷, □□), ナツユキソウ (安, 乗),
- ・メギ科 サンカヨウ (乗, 上, □), キレバサンカヨウ (var. —, 乗, 上, □),
- ・カバノキ科 ウラジロカンバ (ネコシデ, 乗), ダケカンバ (乗, 上),
- ・キンポウゲ科 ハクサンイチゲ (乗), シナノキンバイ (乗), ミヤマトリカブト (上), ミヤマカラマツ (上, 乗), コキンポウゲ (*Ranunculus acris* L. 中井氏による朝植 p. 56 袴腰山頂にもあり・・芦別岳の一部もこれにあたる?・・安房山頂上), ミツバオウレン (乗, 窪以上), ホソバヒメイチゲ, ヤマオダマキ (キバナヤマオダマキ form. ?),
- ・アブラナ科 オオタネツケバナ? (安房峠頂水辺, 乗鉢山の上), ミヤマタネツケバナ (乗), ハクサンハタザオ (番),
- ・ナデシコ科 センジュガンピ (上, 徳谷), ノミ

ノツツリ (番所原), イワツメクサ (徳谷), タカネナデシコ (上高地),

- ・モチノキ科 ソヨゴ (徳本谷), アカミノイヌツゲ (安房頂),
- ・ニシキギ科 コバノツルマユミ, マユミ (上, 安, 乗), ヒロハノツリバナ (上, 乗), ツリバナ (上, 安, 乗), サワダツ (上, 安, 乗), コマユミ (上, 安, 乗), クロツリバナ (乗・・ムラサキは樺, 千島のみなり),
- ・ユキノシタ科 コチャルメルソウ (安房頂), ザリコミ (安, 上), ニッコウウツギ (上, 安, 奈川, 大の川), クロクモソウ,
- ・セリ科 タニセリモドキ, イワセントウソウ (上, 安房峠), ミヤマゼンコ (乗),
- ・ウコギ科 トチバニンジン (安, 上),
- ・フジウツギ科 フジウツギ (稲核-奈川間),
- ・マメ科 モメンヅル (奈川峠), フジキ (稲, 徳本),
- ・ケシ科 オオバノミヤマキケマン (ツルキケマン, 徳本谷),
- ・フサザクラ科 フサザクラ (徳本谷, 稲核),
- ・ミツバウツギ科 ミツバウツギ (稲, 奈, 徳),
- ・ウリノキ科 ウリノキ (稲, 徳本谷),
- ・モクレン科 オオヤマレンゲ (安房峠下, 平湯), タムシバ (上),
- ・スミレ科 マルバスマスミレ (上),
- ・ニレ科 アキニレ (ニレ, 上),
- (B) 合弁花類
- ・ツツジ科 アカモノ (安, 乗), シロモノ (安, 乗), ハリガネカズラ (安), ジムカデ (乗), ミネズオウ (花色は白に近し, 同), コメバツガザクラ (同), クロマメノキ (同), アオノツガザクラ (同), ムラサキヤシオツツジ (乗), アブラツツジ (同), アオジクスノキ (同), ネジキ (稲核), ハナヒリノキ (乗), ガンコウラン (乗), キバナシャクナゲ (乗),
- ・モクセイ科 ミヤマイボタ (乗, 上),
- ・オミナエシ科 ハクサンオミナエシ (稲核-奈川間),
- ・クマツヅラ科 ムラサキシキブ (稲核),
- ・ハイノキ科 サワフタギ (同, 乗, 徳本谷),
- ・ゴマノハグサ科 ヒョクソウ (奈川峠, 安房峠, 徳本), テングクワガタ (安, 上, 乗, 徳本), クワガタソウ (安, 徳),

- ・アカネ科 キバナノカワラマツバ (乗, 上), ヨツバムグラ (上), キヌタソウ (徳本谷), オオバノヨツバムグラ (乗, 上, 安), エゾノヨツバムグラ (葉も円し, 乗, 上, 安, 徳),
- ・サクラソウ科 ツマトリソウ (乗, 上, 安),
- ・スイカズラ科 オオヒョウタンボク (乗), リンネソウ (安, 乗?),
- ・イワウメ科 イワカガミ (乗, 安, 上, 徳), コイワカガミ (乗, 安頂上),
- ・イチヤクソウ科 マルバイイチヤク (乗), ベニバナイチヤクソウ (乗上り口, 上?),
- ・リンドウ科 アケボノソウ (上), トウヤクリンドウ (乗),
- ・キク科 ノアザミ (乗, 番所原, 上), ウスユキソウ (徳本谷), イワニガナ (安頂), カニコウモリ (乗, 上, 安, 徳), サワギク (稲, 乗, 上), ヤブレガサ (乗, 奈川), タンポポ (上)。

(註: 略字の地名は次のように判読する)

安-安房岳
稲-稲核
上-上高地
徳-徳本峠
奈-奈川
乗-乗鞍岳
番-番所

- (2) 常念山脉 (中房・有明村を含む), 槍ヶ岳, 蝶ヶ岳 (梓川斜面), 上高地, 徳本峠。1920. 7. 29~31

①地衣類, 蘚苔類

- ・槍ヶ岳頂上 (絶頂の三角点側) シモフリゴケ, ミヤマクロゴケ?, コバノエイランタイ,
- ・奥常念岳頂上及び小屋側 ヒゲゴケ?, シロナギナタゴケ, シモフリゴケ, ハイイロハナゴケ, コバノエイランタイ, タカネホソバキヌゴケ?, ミヤマコケノリ? (ミヤマイワタケ), クロハリガネゴケ? (ヤマウバノカミゴケ), ミヤマハナゴケ?, ミヤマムカデのー,

- ②羊歯類 ミヤマイトチシダ (槍), キョウタキシダ (上高地), ヤワラシダ (槍), ショリマ (有明), オクヤマシダ (燕, 槍下),

③単子葉類

- ・イグサ科 タマイ (中房), コウガイゼキショウ (中房), クサイ (有明村),
- ・イネ科 ハクサンイチゴツナギ (槍ヶ岳中腹以下,

槍沢), ウシノケグサ (槍ヶ岳絶頂三角点側岩上), シロトダシバ (有明, 中房), トダシバ (同, 同), チゴザサ (有明), スカボ (有明), イワノガリヤス (槍沢),

- ・カヤツリグサ科 イトキンスゲ (燕頂, 大天井頂), ミコシガヤ (中房), カワラスガナ (中房), ミヤマカンスゲ (燕), ショウジョウスゲ (燕頂), イワスゲ (大・東天井頂, 燕), シロウマスゲ (槍ヶ岳頂), オノエスゲ (東・大天井岳頂, 燕頂),
- ・ユリ科 チシマアマナ (槍ヶ岳絶頂), シュロソウ (燕, 大天井岳頂上), タケシマラン (燕岳頂上, 大天井, ...), ミヤマチドリ (燕岳頂上),

④双子葉類

- ・カバノキ科 ダケカンバ (蝶ヶ岳側梓沢上流), ナガバダケカンバ (燕岳中腹針葉樹林下方闊葉樹林),
- ・ヤナギ科 ミヤマヤナギ (槍ヶ岳頂上), タカネヤナギ (レンゲイワヤナギ, 同), シロヤナギ (有明村), シナノタチヤナギ (あるいは新種なべきか, 上高地梓川上流),
- ・タデ科 オヤマソバ (ミヤマオンタデ, 大, 東天井岳, 常念岳), エゾイブキトラノオ (徳本峠),
- ・キンボウゲ科 シナノミヤマトリカブト (上), オオカラマツソウ (上高地, 槍ヶ岳お花畑下, 槍沢, 夕張岳にありしもの, n. var. !), カラマツソウ (上高地, 槍, 燕, ...),
- ・ナデシコ科 カワラナデシコ (オオカワラナデシコ form. ?), ミヤマツメクサ (槍ヶ岳絶頂),
- ・アブラナ科 フジハタザオ (=ガッサンハタザオ?, 槍ヶ岳頂上), ミヤマガラシ (槍ヶ岳頂上, 白馬のと同じ), クモマナズナ (ヤリガタケナズナ, 白馬岳, 槍ヶ岳絶頂, 八ヶ岳),
- ・ユキノシタ科 クロクモソウ (槍ヶ岳頂上),
- ・バラ科 オオバズミ (上), サビバナナカマド (徳本谷, 日光にもあり), タカネザクラ (上高地, 梓川谷に交じる), ミヤマウラジロイチゴ (燕),
- ・ニシキギ科 ヒロハツリバナ (上, 梓川上流), フウリンウメモドキ (梓川上流, 蝶ヶ岳側),
- ・クロウメモドキ科 イソノキ (上高地),
- ・オトギリソウ科 ミヤマオトギリ (シナノオトギリ, 槍ヶ岳と槍沢),
- ・メギ科 ヒロハヘビノボラズ (オオバメギ),

- ・アカバナ科 シロウマアカバナ (槍ヶ岳頂),
 - ・スミレ科 オオバキシミレ (キシミレ, 槍ヶ岳頂, 上のお花畑中に混生す),
 - ・セリ科 ハクサンサイコ (中房), ミヤマゼンゴ (槍ヶ岳お花畑, 及び槍沢上流),
 - ・ツツジ科 コメバツガサクラ (槍頂), アカモノ (常念), シロモノ (シラタマノキ, 同), ミヤマハナヒリノキ? n. sp.? (東天井岳, 南岳下, 常念岳に接す), ナガバスノキ n. sp.?, n. var.? (東天井, 南岳下頂上, 常念岳と接近す),
 - ・シソ科 イブキジャコウソウ (有明村平地),
 - ・ゴマノハグサ科 ミヤマコゴメグサ (常念岳の小屋側と東天井岳頂上, □□岳), ミヤマママコナ (中房, 常念岳頂上, 小屋上), ミヤマシオガマ (槍ヶ岳頂),
 - ・モクセイ科 ミヤマイボタノキ (上),
 - ・キキョウ科 チシマギキョウ (槍ヶ岳絶頂),
 - ・キク科 ホソバノカワラヨモギ (カワラニンジン, 有明村), ヒトツバヨモギ (東天井岳頂上お花畑中, 及び東天井岳南岳のお花畑・草本帯中, 常念の一部), コンギク (中房温泉), ミヤマコウゾリナ (槍ヶ岳の槍沢上流畔お花畑), ノリクラアザミ (槍ヶ岳槍沢上流お花畑中, 及び槍沢一帯), タカネタンポポ (槍ヶ岳頂上, 中腹等), エゾノサワアザミ? (燕岳頂上お花畑),
1. 上高地 ムカゴトラノオ
 2. 同 コオトギリ
 3. 乗鞍岳 エゾノウラジロナナカマド
 4. 安房峠, 袴腰頂 コキンボウゲ
 5. 燕岳 ナガバダケカンバ
 6. 上高地 シナノタチヤナギ (n. sp.?)
 7. 上高地, 徳本峠 エゾノイブキトラノオ
 8. 槍ヶ岳 ガッサンハタザオ
 9. 上高地 チシマザクラ
 10. 東天井・常念 ミヤマハナヒリノキ
 11. 同・同 ナガバスノキ (梓川, 蝶ヶ岳)
 12. 上高地 シナノタチヤナギ (n. sp.?)
 13. 同 ミヤマイボタノキ
 14. 燕頂 エゾノサワアザミ
 15. 槍ヶ岳, 槍沢, 乗鞍岳 ノリクラアザミ
- (3) 大正8年7月下旬採集? 燕岳産植物
ウラジロナナカマド, スノキ, オガラバナ (ホザキカエデ), チングルマ, コガネイチゴ, ミツバオウレン, ゴゼンタチバナ, ヒメクワガタ, コウヤノマ

ンネンスギ, ヒカゲノカズラ, アスヒカズラ, ミヤマリンドウ, ツルリンドウ, ハクサンチドリ, ミヤマチドリ, タカネヒカゲノカズラ, ネジキ, キイチゴ, クロウスゴ, ナツハゼ, シラタマノキ, ハイマツ, ツメゴケのー, ハナゴケのー, イワウチワ, ウスユキソウ, カワラニンジン (ホソバノカワラヨモギ), ハクサンサイコ, ナツユキソウ, ヤシャブシ, アリノトウグサ, ミゾホオズキ, タチツボスミレ, オトギリソウ, アキノタムラソウ, クロベ, イワアカバナ, ネナシカズラ, シラスゲ?, タニギキョウ, ウラジロイチゴ, ニガイチゴ, アオツツラフジ, マイヅルソウ, ツルネコノメソウ, シラヒゲソウ, ウリカエデ, イヌワラビ, オサシダ, キヨシミコケシノブ, アカモノ, ミヤマキンバイ, トウヤクリンドウ, タカネウスユキソウ, ミヤマクワガタソウ, オオサクラソウ, オオヒョウタンボク。

(4) 木曽駒ヶ岳産植物 7月3~7日

- ① 藓苔地衣類 ハイイロハナゴケ (頂上, □□絶頂), ミドリハナゴケ (同), コバノエイランタイ,
- ② 羊歯類 コスギラン (頂上), タカネヒカゲノカズラ (同), シンノスギカズラ (同, 白馬頂上との同一),
- ③ 種子植物
 - ・カヤツリグサ科 ハリスゲ (頂上, 将棋頭),
 - ・イネ科 ミヤマドジョウツナギ (濃ヶ池道, 馬の背, 灌木林の中),
 - ・イグサ科 クロボシソウ (同上, 及び将棋頭灌木林中),
 - ・ユリ科 ゼンテイカ (シナノキスゲ, ニッコウキスゲ, 頂上, 将棋頭, 濃ヶ池道灌木林中の下草), タケシマラン (針葉樹林下部), クロユリ (頂上), ネバリノギラン (頂上, 将棋頭), バイケイソウ (駒ヶ岳頂上, 濃ヶ池道灌木林中路とハイマツ生ずる所), コバイケイソウ (同所), キソチドリ (針葉樹林中),
 - ・ラン科 コイチヨウラン (同), フタバラン (同), ミヤマチドリ (同),
 - ・タデ科 タニタデ (牧場), イワタデ (オンタデ, 濃ヶ池道), エゾノイブキトラノオ (同),
 - ・ヤナギ科 ミヤマヤナギ (濃ヶ池),
 - ・アブラナ科 ハクセンナズナ (馬の背下),
 - ・クロウメモドキ科 クロウメモドキ (牧場),
 - ・クスノキ科 アブラチャン (牧場),
 - ・ツツラフジ科 アオツツラフジ (牧場),

- ・アジサイ科 ノリノキ (同),
- ・ミカン科 イヌザンショウ (内の萱),
- ・ケマンソウ科 オサバグサ (針葉樹林中),
- ・ニシキギ科 クロツリバナ (針葉樹林上部及び灌木帯),
- ・フウロソウ科 ハクサンフウロ (頂上),
- ・キンボウゲ科 ミヤマトリカブト (牧場), タカネトリカブト (頂上, 濃ヶ池),
- ・ナデシコ科 カワラナデシコ (内の萱), イワツメクサ (頂上釣石), フシグロ (牧場), フシグロセンノウ (牧場),
- ・バラ科 シモツケ (内の萱に至る間, 多し), トゲゴヨウイチゴ (針葉樹林内), ウラジロナナカマド (頂上, 将棋頭), コガネイチゴ (同), シナノキイチゴ (牧場?),
- ・ユキノシタ科 クロクモソウ (頂上, 将棋頭),
- ・セリ科 ハクサンボウフウ (頂上), タニセリモドキ (内の萱),
- ・ハイノキ科 サワフタギ (牧場),
- ・ツツジ科 オオバクマコケモモ (ウラシマツツジ, 頂上, 馬の背), ミヤマホツツジ (将棋頭), サラサドウダン (針葉樹林中),
- ・イチヤクソウ科 コバノイチヤクソウ (針葉樹林中),
- ・サクラソウ科 ツマトリソウ (頂上, 将棋頭),
- ・シソ科 アキノタムラソウ (内の萱),
- ・ゴマノハグサ科 セリバシオガマ (針葉樹林中より頂上灌木帯まで), エゾシオガマ (同上), ヨツバシオガマ (頂上), ミヤマシオガマ (頂上, 馬の背), サギゴケ (牧場), タチコゴメグサ (同),
- ・キキョウ科 シデシャジン (内の萱),
- ・キク科 ミヤマコウゾリナ (将棋頭), ミヤマウスユキソウ (頂上, 馬の背絶頂三角点側), タカネニガナ (頂上, 将棋頭), タカネヒゴタイ (頂上, 将棋頭)。

(5) 富士山植物 大正9年8月21~23日登山 (3 p. 省略)

(6) 白馬岳 (白馬岳彙) 大正9年7月19日~21日採集

①羊歯類

- ・イワデンダ科 ウサギシダ (馬尻),
- ・トクサ科 イヌドクサ (二股一細の),
- ・イワヒバ科 ヒモカズラ (白馬絶頂岩壁),
- ・ヒカゲノカズラ科 コスギラン (小槍),

②裸子植物

- ・マツ科 ハイマツ (絶頂の裸地),

③単子葉植物

- ・イネ科 ミヤマアワガエリ (葱平より頂上), リシリカニツリ (頂上), トダシバ (中山平), ミヤマコウボウ (葱平-絶頂), タカネノガリヤス (頂上 = ミヤマノガリヤス?), タカネノガリヤス (小槍),
- ・カヤツリグサ科 ショウジョウスゲ (葱平), ミヤマカンスゲ (葱平?), オオカワズスゲ (馬尻), オオシバスゲ (上葱平), オノエスゲ (頂上, 小槍), ミヤマクロスゲ (頂上, 小槍), ヒメスゲ (葱平), クロボスゲ (小槍と頂上),
- ・イグサ科 ミヤマイ (葱平, 小槍), ミヤマクロボシソウ (葱平, 頂上, 小槍), クモマスズメノヒエ (小槍, 葱平, 頂上),
- ・ユリ科 ヒメタケシマラン (杓子裏, 葱平, 離山), マイヅルソウ (葱平, 杓子裏), ネバリノギラン (葱平, 上, 下), チシマアマナ (小槍, 葱平岩上, 離山), チシマゼキショウ (葱平岩上), ベニショウジョウバカマ (下葱平), エゾノショウジョウバカマ (同上), クロユリ (白馬絶頂三角点側), タカネシュロソウ = タカネアオヤギ (葱平, 上, 下, 離山等), シロウマアサツキ (葱平),
- ・ラン科 テガタチドリ (下葱平),

④双子葉植物

- ・ヤナギ科 タカネヤナギ (レンゲイワヤナギ 小槍), ミヤマヤナギ (小槍), オノエヤナギ (中山沢, 細の),
- ・カバノキ科 ヤハズハンノキ (馬尻),
- ・イラクサ科 ウワバミソウ (長走沢),
- ・タデ科 タカネスイバ, タカネウラジロイタドリ (杓子裏, 葱平), ムカゴトラノオ (葱平, 離山), ジンヨウスイバ (白馬大雪溪, 小槍沢),
- ・ナデシコ科 タカネツメクサ (葱平, 離山), コバノツメクサ (頂上, 葱平, 小槍, 離山), タカネツメクサ (同上), シコタンハコベ (離山, 杓子), イワツメクサ (葱平, 小槍, 杓子),
- ・キンボウゲ科 カラマツソウ (葱平), ヒメカラマツ (小槍, 離山, 葱平), ムラサキボタンヅル (二股原), ミヤマオダマキ (離山, 小槍, 葱平), ミヤマハンショウヅル (杓子前), ミヤマカラマツ (下葱平), ツクモグサ (同上), ハクサンイチ

- ゲ (白馬絶頂),
- ・メギ科 トガクシショウマ (中山沢),
 - ・ケマンソウ科 コマグサ (杓子, ヤリ),
 - ・アブラナ科 オオミヤマタネツケバナ (小雪溪, 馬尻), ミヤマガラシ (長走, 葱平, 小槍), イワハタザオ (小槍, 葱平), ガッサンハタザオ (小槍), ミヤマハタザオ (小槍, 葱平), シロウマナズナ (小槍, 離山, 頂上), ヤツガタケナズナ (クモナズナ, 小槍),
 - ・ベンケイソウ科 イワベンケイ (離山, 葱平, 頂上, 小槍), ミヤママンネングサ (馬尻小屋側, 杓子前),
 - ・ユキノシタ科 シコタンソウ (葱平, 頂上, 杓子, 離山, 小槍), イワガラミ (細の), ウメバチソウ (葱平), チダケサシ (細の, 四谷),
 - ・バラ科 クマイチゴ (中山平), チョウノスケソウ (小槍), ハゴロモソウ (葱平, 小槍), ナナカマド (馬尻), タカネナナカマド (同), ツクモソウ (細の), ワレモコウ (同), ヤマブキショウマ (下葱平), ミヤマダイコンソウ (上葱平, 頂上, 絶頂, 小槍, 離山), イワシモツケ (細の), タカネバラ (葱平),
 - ・マメ科 シロバナオヤマノエンドウ (離山にて初めて採集す), オヤマノエンドウ (全山, 葱平より絶頂まで), タイツリオウギ (絶頂, 葱平, 小槍), イワオウギ (全山), シロウマオウギ (全山), リシリオウギ (上下葱平), エビラフジ (二股),
 - ・トウダイグサ科 ノウルシ (二股, 中山沢辺, 中山平?), トガクシトウダイ (二股, 中山平),
 - ・オトギリソウ科 ミヤマオトギリ (葱平),
 - ・スミレ科 キバナノコマノツメ (葱平), タチツボスミレ (葱平?),
 - ・アカバナ科 イワアカバナ (葱平), シロウマアカバナ (葱平), ホソバアカバナ (葱平),
 - ・セリ科 イワテトウキ (ナンブトウキ, 葱平), アマニユウ (□□大池), ホソバノイブキボウフウ (葱平), ミヤマウイキョウ (杓子岳, 離山, 頂上, 小槍), ホタルサイコ (細の), ハクサンボウフウ (葱平全体), オオカサモチ (葱平上), ミヤマゼンゴ (葱平, 上下共にあり),
 - ・ツツジ科 キバナシャクナゲ (葱平, 離山, 小槍, 頂上), オオツガザクラ (離山, 杓子裏), クロマメノキ (同),

- ・イワウメ科 イワカガミ (葱平),
- ・サクラソウ科 ハクサンコザクラ (葱平), オオサクラソウ (馬尻),
- ・ハイノキ科 サワフタギ (中山平),
- ・リンドウ科 トウヤクリンドウ (全山),
- ・ガガイモ科 スズサイコ (二股),
- ・シソ科 アキノタムラソウ (細の), イブキジャコウソウ (葱平, 頂上, 離山),
- ・ゴマノハグサ科 ウルップソウ (ハマレンゲ, 頂上, 全山にあり, 葱平にも少々), ヒメコゴメグサ (頂上の平, 離山), エゾシオガマ (馬尻, 葱平), ミヤマクワガタ (葱平), テングクワガタ (馬尻), ヒメクワガタ (葱平), ヨツバシオガマ (同, 離山, 頂上), クガイソウ (葱平), ヤマトラノオ (細の),
- ・タヌキモ科 ムシトリスミレ (小槍),
- ・アカネ科 エゾノヨツバムグラ (馬尻, 長走沢), クルマムグラ (長走沢), アカネ (ヤツガタケムグラにあらず, 細の), クルマムグラ (ブナ林中), ツルアリドオシ (中山平),
- ・スイカズラ科 キンギンボク (ヒョウタンボク, 細の), オオヒョウタンボク (杓子岳), ヤブデマリ (長走沢辺),
- ・キキョウ科 ホタルブクロ (細の, 中山平), シロバナホタルブクロ (nov. var. 下の葱平, 高山帯), ツリガネニンジン (二股), チシマギキョウ (離山, 全山),
- ・キク科 タカネタンポポ (ミヤマタンポポ?, 蝦夷富士のと比較せよ, 葱平上下, 小槍沢, 離山), タカネトウヒレン (西駒ヶ岳と比較, 大形, 馬尻, 葱平), ニガナ (葱平), カセンソウ (細の), ミヤマムカシヨモギ (葱平, エゾノムカシヨモギと比較せよ), ミヤマオトコヨモギ (葱平), ウサギギク (葱平), チョウジギク (細の), コウゾリナ (葱平), モミジハグマ (長走沢辺), タカネコウリンカ (ミヤマー, 杓子前原), メタカラコウ (葱平にも), タカネウスユキソウ (タカネヤハズハハコ, 全山), ヤハズトウヒレン (杓子前原), シロウマウスユキソウ (小槍, ウスユキソウに非ずか?), ミヤマアズマギク, チチコグサ (細の), キオン (杓子前原)。

(7)大正9年8月25~31日, 白馬山麓植物目録

①藓苔地衣類

- ・コバノエイランタイ (頂上全体), ミヤマハナゴ

ケ(＃), シロナギナタゴケ(頂上), ラッパゴケ(＃), カラタチゴケ(? , 大雪山の河中岩上にあるもの), カンボクゴケ(アオ), ーゴケ(＃), イワタケ(＃), ミヤマイワタケ(＃),

②羊歯類

- ・ハナヤスリ科 ヒメハナワラビ(ヘビノシタ, 小檜), ミヤマハナワラビ(離山の南),
- ・ヒメシダ科 オオバショリマ(葱平),
- ・イワデンダ科 ナヨシダ(小檜, 草本帯岩間), オクヤマワラビ(葱平), ウサギシダ(馬尻下),
- ・チャセンシダ科 アオチャセンシダ(小檜, 絶頂の岩間),
- ・ヒカゲノカズラ科 タカネヒカゲノカズラ(頂上, 小檜, 離山等),
- ・イワヒバ科 ヒモカズラ(頂上, 絶頂), ークラマゴケ(小檜),

③裸子類

- ・ヒノキ科 ミヤマネズ(絶頂), シンバク(離山, 大池), クロベ(大池畔下る所, ハイマツと混生す),
- ・マツ科 アオモリトドマツ(小旭岳, ハイマツと混生す, シラベもありき),

④単子葉類

- ・イネ科 コメススキ(頂上), タカネノガリヤス(頂上), タカネコウボウ(清水岳, 草本帯), ミヤマコメススキ(ヒロハノコメススキ, 頂上一帯), ミネノガリヤス(小檜, 杓子裏, 頂上), ヒゲガリヤス(葱平), タカネソモソモ(小檜, ヤリ裏), オクヤマガヤ(葱平), ミヤマアワガエリ(葱平にあり, 絶頂まで), オオウシノケグサ(頂上より絶頂まで), ミヤマドジョウツナギ(下の葱平), ミヤマホソイチゴツナギ(頂上), リシリカニツリ(小檜, ヤリ裏), タカネガニツリ(ヤリ裏), チシマガニツリ(ヤリ裏), シロウマガニツリ(裏旭岳頂上 n. sp. ?), ヒメノガリヤス(葱平, 馬尻), オニノガリヤス(馬尻), チシマザサ(清水平頂上三角点側), ミヤマヌカボ(頂上),
- ・カヤツリグサ科 ミネハリイ(神の田圃上, 下), ツクバスケ(頂上, 葱平), ミヤマカワズスケ(葱平), ヤチスケ(神の田圃), ミタケスケ(同上), ヒメイヌノハナヒゲ(神の田圃中に生ず), オオシバスケ(葱平), シロウマスケ(頂上, 葱平, ヤリ裏), クロボスケ(頂上, 葱平, ヤリ裏),

キンチャクスゲ(葱平), ミヤマナルコスゲ(ヤリ裏), イトキンスゲ(ヤリ裏, 旭岳頂上), ワセワタスケ(大池畔),

- ・イグサ科 オオイチイ(大池), タカネスズメノヒエ(頂上, 葱平, 旭),
- ・ユリ科 クロゼキショウ(ヤリ裏), タカネアオヤギソウ(離山, 葱平), イワショウブ(神の田圃, 花に白淡紅より赤紅に至る),
- ・ラン科 フタバラン(楠沢下),

⑤双子葉類

- ・タデ科 メイゲツソウ(離山, 杓子裏, 裏旭岳), イブキトラノオ(エゾイブキトラノオ?, 裏旭岳), オヤマソバ(大日岳頂上), ホソバオヤマソバならん(鉢ヶ岳, レンゲ温泉に下る途中, 2ヶ, 矢沢校長ら得る),
- ・ナデシコ科 クモマツメクサ(ヤリ裏), タカネミミナグサ(葱平, 旭山), クモマミミナグサ(大日岳頂上), タカネナデシコ(大日岳頂上, 葱平), コバノツメクサ(葱平, 小ヤリ, ヤリ裏, 旭山), チシマツメクサ(小雪溪, 小ヤリ),
- ・キンボウゲ科 ジグザグブシ(A. zigzag 細野辺より馬尻まで), タカネトリカブト(葱平, 清水岳?), ヒメアキカラマツ(葱平下), ムラサキボタンヅル(二股), タカネキンボウゲ(ヤリ裏), クモマキンボウゲ(同),
- ・アブラナ科 フジハタザオ(ヤリ裏), シロウマナズナ(頂上, 離山, 小ヤリ, ヤリ裏), オオタネツケバナ(馬尻一小雪溪間), ガッサンハタザオ(ヤリ裏), ミヤマハタザオの var., ミヤマハタザオ(同, 葱平), クモイハタザオ(小ヤリ裏上, シミズ平岩上),
- ・ベンケイソウ科 ベンケイソウ(清水岳お花畑),
- ・ユキノシタ科 タカネダイモンジソウ(ヤリ裏, 小ヤリ, 清水岳, 小雪溪, 葱平, 頂上), ヒロハシコタンソウ(裏旭岳, 小旭岳), ムカゴユキノシタ(頂上, 離山, ヤリ裏), エゾノクロクモソウ(楠沢, 乗鞍岳), コウメバチソウ(大日岳頂上), ヒメウメバチソウ(小雪溪), クモマグサ(ヤリ裏, 裏旭岳),
- ・バラ科 チシマヤマブキショウマ(大日岳頂), ズミ(二股, 中山), カライトソウ(大日岳頂上, 馬尻), タカネトウチソウ, トウチソウ(シロバナトウチソウ), シモツケソウ(清水岳お花畑),
- ・マメ科 イワオウギ(葱平, 旭山脉ノリクラ),

シロウマオウギ (頂上, 小ヤリ, ヤリ裏), タイ
ツリオウギ (消水平, 葱平), オヤマノエンドウ
(絶頂, 全山),

- ・フウロソウ科 グンナイフウロ (清水岳お花畑),
- ・トウダイグサ科 トガクシトウダイ (中山沢),
- ・オトギリソウ科 イワオトギリ (ハイオトギリ,
裏旭岳頂上), オオシナノオトギリ (上□□),
- ・スミレ科 タカネクスミレ (消水平, form. ?),
- ・アカバナ科 コアカバナ (葱平), シロウマアカ
バナ (葱平, 清水岳, 旭岳, 大日岳, ノリクラ),
- ・セリ科 ミヤマウイキョウ (離山, 葱平, 杓子,
ヤリ), チシマニンジン (全山), シラネニンジン,
ハクサンボウフウ (全山, 旭山脉),
- ・ミズキ科 ミヤマミズキ (馬尻),
- ・ツツジ科 オオツガザクラ (清水岳, 杓子岳裏,
離山),
- ・サクラソウ科 ハクサンコザクラ (大池, 葱平,
清水お花畑),
- ・リンドウ科 タチリンドウ (小槍), ミヤマリン
ドウ (全山), オノエリンドウ (オクヤマリン
ドウ, 離山, 頂上, 杓子裏, ヤリ裏, 小ヤリ), タ
テヤマリンドウ (大池, 神の田圃), トウヤクリ
ンドウ (全山), オヤマリンドウ (杓子裏, 清水
岳), チシマセンブリ (小ヤリ, 清水岳, 清水お
花畑),
- ・ハナシノブ科 ハナシノブ (清水お花畑),
- ・ムラサキ科 ミヤマムラサキ (消水平),
- ・シソ科 ジャコウソウ (長走沢), テンニンソウ

(#), タテヤマウツボ (清水お花畑, 楠沢, 葱
平),

- ・ゴマノハグサ科 ヒメクワガタ (離山, その他,
清水お花畑), ハクサンコゴメグサ (清水お花畑,
裏旭, 小旭), ミヤマコゴメグサ (離山, 小レン
ゲ, 大日岳), ヒメコゴメグサ (頂上, 杓子), ヨ
ツバシオガマ (頂上, 離山, 小ヤリ, 旭山脉),
タカネシオガマ (杓子, 小ヤリ, ヤリ裏),
- ・オオバコ科 ハクサンオオバコ (杓子裏, 小ヤリ,
お池, 清水お花畑, 小旭岳, 清水岳),
- ・スイカズラ科 オオヒョウタンボク (杓子裏),
- ・マツムシソウ科 マツムシソウ (消水平),
- ・ウリ科 ミヤマニガウリ (猿倉),
- ・キキョウ科 シロバナホタルブクロ (葱平), ミ
ヤマツリガネニンジン (乗鞍岳, 大日岳, その
他), イワギキョウ (大日岳),
- ・キク科 クモマタンポポ (葱平上部), タカネヨ
モギ (#), シロウマウスユキソウ (小ヤリ, ヤ
リ裏), ウスユキソウ (葱平), ノアザミ? (清水
お花畑), サワアザミ? (大池々畔), ノリクラア
ザミ (清水お花畑), ニガナ (裏旭, 小旭, 葱平),
イワニガナ (清水お花畑), タカネトウヒレン
(小ヤリ, 頂上), トウヒレン? (馬尻, 葱平),
コウゾリナ (葱平), エゾノムカシヨモギ (ミヤ
マムカシヨモギ, 葱平, 離山), シロバナミヤマ
アズマギク (ヤリ裏), ミヤマアズマギク (ヤリ
裏, 大日岳, 小レンゲ)。